

平成 19 年度 財団法人日本体育協会
公認ジュニアスポーツ指導員養成講習会

受講の手引き・申込書

< 目次 >

- 1 . 平成 19 年度公認ジュニアスポーツ指導員養成講習会開催要項
- 2 . (財)日本体育協会公認ジュニアスポーツ指導員専門科目カリキュラム
- 3 . 公認ジュニアスポーツ指導員養成講習会申込みから受講の流れ
- 4 . 公認ジュニアスポーツ指導員専門科目養成講習会基本日程表
- 5 . (財)日本体育協会公認ジュニアスポーツ指導員養成講習会申込書

都道府県	体育協会
受講番号	
氏名	

受講番号については、受講決定通知の際にお知らせいたします。
受講申込後、受講が決定し、受講が修了するまでこの手引きは大切に保管してください。
なお、専門科目集合講習会時には必ず持参するようにしてください。

平成 19 年度 財団法人日本体育協会
公認ジュニアスポーツ指導員養成講習会
開催要項

1. 目的

地域スポーツクラブなどにおいて、幼・少年期の子どもたちにあそびを通じた身体づくり、動きづくりの指導を行う指導者の養成を目的とし実施する。

2. 主催 財団法人 日本体育協会

3. 主管 都道府県体育協会

4. 受講者 (受講条件)

1) 受講条件 受講を開始する年の4月1日現在、満20歳以上の者。

2) 受講者数 300名 (各会場100名程度)

実習を中心とした講習会であるため、100名を超える場合は、(財)日本体育協会にて受講会場を調整する場合がある。調整方法については、「6.実施方法 (開催期日・会場)」を参照のこと。

3) 受講者の決定

都道府県体育協会は受講申込書をまとめ(財)日本体育協会へ提出する。(財)日本体育協会は、都道府県体育協会から提出された受講申込書にて免除等の書類審査の上、受講者を決定し、都道府県体育協会宛及び本人宛に通知する。

5. カリキュラム

1) 共通科目 35時間【共通科目 (通信教育)】

文化としてのスポーツ

指導者の役割

トレーニング論

スポーツ指導者に必要な医学的知識

スポーツと栄養

指導計画と安全管理

ジュニア期のスポーツ

地域におけるスポーツ振興

(注)共通科目は、NHK学園の通信講座を受講する。

2) 専門科目 40時間 (集合講習 27時間 自宅学習 13時間)

基礎

ア.ジュニア期のスポーツの考え方

イ.ジュニアスポーツ指導員の役割

ウ.子どもの発達とコミュニケーションスキル

エ.コーディネーション能力を高める運動

乳幼児期

ア.動きの発達とスキルの獲得 (基本的動作の習得)

イ.運動あそび・ゲームの実際

ウ.コーディネーション能力を高める運動

児童前期

ア.動きの発達とスキルの獲得 (動作の習熟)

イ.運動あそび・ゲームの実際

ウ.コーディネーション能力を高める運動

児童後期

- ア.動きの発達とスキルの獲得(スポーツスキルの上達)
- イ.スポーツスキル獲得の実際
- ウ.コーディネーション能力を高める運動

青年前期

- ア.動きの発達とスキルの獲得(より専門性の高いスポーツスキルの獲得)
- イ.スポーツスキル獲得の実際
- ウ.コーディネーション能力を高める運動

指導実習

(注1)専門科目の集合講習は前期と後期に分けて実施し、前期受講修了者のみ後期講習に参加する事ができる。

(注2)原則として同一年度内に前期と後期の講習を受講すること。

6. 実施方法(開催期日・会場)

- 1) 共通科目(共通科目)/通信講座(NHK 学園)
- 2) 専門科目/集合講習(27 時間)及び自宅学習(13 時間)

<集合講習会場 3 会場>

【東会場】岸記念体育会館

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 03-3481-2226

前期:平成 19 年 9 月 21 日(金)~23 日(日) 3 日間

後期:平成 19 年 11 月 17 日(土)~18 日(日) 2 日間

【中会場】京都府スポーツセンター

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町 70 075-692-3456

前期:平成 19 年 10 月 19 日(金)~21 日(日) 3 日間

後期:平成 19 年 12 月 1 日(土)~ 2 日(日) 2 日間

【西会場】福岡県立スポーツ科学情報センター

〒816-0052 福岡市博多区東平尾公園 2-1-15 092-611-1717

前期:平成 19 年 10 月 12 日(金)~14 日(日) 3 日間

後期:平成 19 年 11 月 23 日(金・祝)~24 日(土) 2 日間

受講会場については、各会場 100 名を超えた場合、受講者の居住地を基準に受講会場を調整する。

東・中会場については、宿泊施設を伴わない会場であるため、宿泊する場合は自己手配となる(予定)。西会場については、施設内での宿泊が可能(予定)。宿泊希望者へは、受講決定後に通知する。宿泊にかかる経費は、自己負担とする。

7. 検定試験・審査

講習に基づく検定試験は、共通科目と専門科目に区分して実施する。

- 1) 共通科目における検定試験は、通信教育(NHK 学園通信講座)課題検定による判定とし、(財)日本体育協会指導者育成専門委員会において審査を行う
- 2) 専門科目における検定試験は、後期講習会最終日に実施する筆記試験による判定とし、(財)日本体育協会指導者育成専門委員会において審査を行う
- 3) 共通科目及び専門科目の検定試験に合格した者を「公認ジュニアスポーツ指導員養成講習会」修了者として認める。
- 4) 不合格者には、個人成績表を発行する。

8. 受講申込

- 1) 申込方法 受講希望者は、所定の受講申込書に必要事項記入のうえ、都道府県体育協会へ申し込む。
- 2) 申込期間 平成 19 年 6 月 1 日(金)~6 月 29 日(金)

9. 受講料 (受験料を含む)

1) 共通科目 : 21,000 円

共通科目免除者は不要。

[免除対象者については、11. 講習・試験の免除を参照]

2) 専門科目 : 21,000 円

(注) 集合講習会参加のための旅費、宿泊費については別途自己負担。

10. 受講有効期限

1) 共通科目 1 年間 (再学習料金は 17,500 円)

2) 専門科目 4 年間

11. 講習・試験の免除

1) 下記資格保有者 (登録者) は、共通科目を全て免除する。

(財) 日本体育協会公認 上級指導員・指導員

〃 上級コーチ・コーチ

〃 上級教師・教師

〃 スポーツプログラマー

〃 フィットネストレーナー

〃 アスレティックトレーナー

〃 クラブマネジャー

〃 アシスタントマネジャー

〃 スポーツリーダー

日本スポーツ少年団認定員

(財) 日本レクリエーション協会公認 レクリエーションコーディネーター

〃 野外活動指導者 (ディレクター1級)

2) 体育系大学・短期大学及び社会体育系専門学校における免除適応コース履修者は、(財) 日本体育協会が発行した共通科目修了証明書により 共通科目を全て免除する。

12. 資格の登録及び認定

1) 共通科目及び専門科目の検定試験に合格した者に「合格証」を発行し、その後、資格登録の手続きを完了し所定の登録料を納めた者を、(財) 日本体育協会公認スポーツ指導者として「認定証」及び「登録証」を交付する。この際「登録証」は、(財) 日本体育協会公認スポーツ指導者登録規程に基づき原則クレジット機能付きとなる。

2) 登録料は 4 年間で 10,000 円 (初回登録時のみ 13,000 円) とする。

3) 資格の登録有効期間は、4 年間とし 4 年毎に更新する。ただし、認定されるジュニアスポーツ指導員資格以外に、すでに (財) 日本体育協会公認スポーツ指導者資格を登録している場合は、その資格の登録有効期限までを初回の登録有効期間とする (スポーツリーダーは除く)。資格の登録を更新する際は、資格の登録有効期限の 6 ヶ月前までに、(財) 日本体育協会が定める研修を受けなければならない。

13. その他

養成講習会受講に際し、取得した個人情報、(財) 日本体育協会及び都道府県体育協会が養成講習会関係資料の送付及びジュニアスポーツ指導員関係事業を実施する際に利用し、これ以外の目的に個人情報を使用する際は、その旨を明示し了解を得るものとする。また、確認のため、問い合わせる場合がある。

14. 問い合わせ先

(財) 日本体育協会 スポーツ指導者育成部 指導者育成課

TEL: 03-3481-2226 FAX: 03-3481-2284

ジュニアスポーツ指導員資格専門科目カリキュラム

	科目名	内容	時間数			
			講義	実習	自習	計
基礎	ジュニア期のスポーツの考え方	子どもたちを取り巻く問題点と運動・スポーツの必要性 (社会環境、体力運動能力の低下、心の問題) 今日の子どものスポーツ指導の問題点とその対策 (間違った指導による傷害・疾病・心理的障害) 本来のスポーツのもつ人間への影響 (幼少年期のスポーツ運動経験が及ぼす影響) 大人のスポーツと子どものスポーツの違い (保護者の子どもスポーツに対する考え方) スポーツのやりすぎ、燃えつき 望ましいライフスタイルと運動・スポーツの関係 コーディネーション能力を高める運動の必要性	1.5		1.5	3
	ジュニアスポーツ指導員の役割	事業の背景と理念(本講習会が目指すもの) 本事業が目指すジュニアスポーツ指導員像 ジュニアスポーツ指導員に求められる能力	1.5		1.5	3
	子どもの発達とコミュニケーションスキル	個人差の容認(誰にでも長所と短所があることを認める) 対象者の目線に立つ(一緒に楽しむ) 「コミュニケーションの3M」の法則 積極的傾聴(質問、聴く、パーシング、承認、深める、まとめる、沈黙など) 観察、洞察 アドバイス リクエスト	4		2	6
乳幼児期	動きの発達とスキルの獲得(基本的動作の習得)	移動系の運動スキル(這う、歩く、走る、跳ぶ、泳ぐ、滑る) 平衡系の運動スキル(転がる、ぶら下がる、よじ登る、まわる) 操作系の運動スキル(掴む、投げる、捕る、打つ、蹴る)	3		2	5
	運動あそび・ゲームの実際	親子のあそび・ゲーム 1人でできるあそび・ゲーム グループでのあそび・ゲーム コーディネーション能力を高める運動を含む				
児童前期	動きの発達とスキルの獲得(動作の習熟)	移動系の運動スキル(這う、歩く、走る、跳ぶ、泳ぐ、滑る) 平衡系の運動スキル(転がる、ぶら下がる、よじ登る、まわる) 操作系の運動スキル(掴む、投げる、捕る、打つ、蹴る) 運動組合せ	3		2	5
	運動あそび・ゲームの実際	あそびや運動(ごっこあそび、ゲーム、運動あそび、スポーツ)の種類とそれらの発展のプロセス 幼少年期に必要な動きと、それらの動きを用いた運動の仕方 運動あそびやゲームの実際 コーディネーション能力を高める運動を含む				
児童後期	動きの発達とスキルの獲得(スポーツスキルの上達)	時間的調整、空間的調整、力量的調整からなるスポーツスキルの習得	3		2	5
	スポーツスキル獲得の実際	蹴る 投げる、打つ、捕る 滑る 叩く 走る、跳ぶ 泳ぐ、巻く、漕ぐ たたきつける、引いて押す コーディネーション能力を高める運動を含む				
青年前期	動きの発達とスキルの獲得(より専門性の高いスポーツスキルの習得)	運動組合せのスムーズな展開	3		2	5
	スポーツスキル獲得の実際	基本的な運動組合せ スポーツ種目特有のスキル(サッカー、野球、スキー、テニス、陸上競技、水泳、柔道、ダンス) コーディネーション能力を高める運動を含む				
指導実習	指導実習		8		0	8
	評価 筆記					
			27		13	40

公認ジュニアスポーツ指導員養成講習会申込みから受講の流れ

1. 受講申込み

公認ジュニアスポーツ指導員資格の取得希望者は、都道府県体育協会から受講申込書（本冊子「受講の手引き」）を取得し、必要事項を記入し6月1日（金）～6月29日（金）までに都道府県体育協会に申込書（本冊子11ページ以降）を2部提出します。

2. 受講の決定

受講会場の調整後、（財）日本体育協会（以下「本会」）から受講希望者宛に受講決定通知を送付します。受講決定通知の内容は、以下のとおりとなります。

受講会場決定通知（免除内容・受講料通知）

受講カード

教材

3. 受講料の納入

1) 納入方法

共通科目：NHK学園から9月上旬に届く教材の中に振込用紙が同封されておりますので、案内に基づきお支払いいただきます（受講料：21,000円）。

共通科目が免除される場合は、受講料についても免除となります。

専門科目：本会から受講決定通知が届き次第、指定の期日（受講決定通知の際に連絡）までに、都道府県体育協会へいただきます（受講料：21,000円）。

2) 受講有効期限について

共通科目：1年間。検定試験不合格時の次年度以降の再学習料金は17,500円（1年）です。

専門科目：4年間。

3) 受講のキャンセルについて

共通科目、専門科目受講料については、一度振込まれた受講料については、原則として返金する事はできません。

また、振込み前の受講キャンセルについては、教材が未使用の場合に限り返品を受け付け、受講をキャンセルする事ができます。

4. 受講の開始

1) 共通科目

9月上旬に教材が届きますので、教材を基に学習を開始してください。

3回の課題提出があり、それぞれの提出期限までに課題を提出する必要があります。

2) 専門科目

教材が届き次第、自宅学習を開始してください。9月から始まる前期・後期集合講習会を受講し、後期集合講習会の最終日に検定試験を受験します。

なお、後期集合講習会は前期集合講習会を受講していなければ受講する事ができません。また、検定試験は前期・後期集合講習会を全て受講している事が条件となります。

講習会の学習効果を高めるため、原則として、同一年度に前期集合講習会と後期集合講習会を受講してください。前期集合講習会と後期集合講習会の受講会場については、同一会場で受講する必要はありません。

5 . 専門科目集合講習会

本冊子 7 , 8 ページの基本日程表に基づき講義を実施します。諸事情により講義日程が変更（講義科目の入れ替え等）する場合がありますので、ご了承ください。

集合講習会の詳細については、別途ご連絡いたします。

なお、宿泊について、西会場は宿泊施設を伴う会場であるため、受講希望者に対し宿泊の案内を本会からご連絡いたしますが、東・中会場については、自己手配となります（西会場についても宿泊費・食費等については、自己負担となります）。

6 . 受講結果

1) 共通科目結果

3 回の課題提出者に対して、NHK 学園から 1 月初旬に受講結果を通知いたします。

全体で 6 割以上の正答で共通科目合格となります。

合格者には、共通科目修了証明書を送付し、不合格者に対しては、追試課題のご連絡をいたします。

2) 専門科目結果

後期集合講習会時に行なわれる検定試験結果で、合否判定をいたします。

4 月下旬までに、本会から専門科目検定結果を通知いたします。

合格者には、専門科目修了証明書を送付し、不合格者に対しては、追試検定試験のご連絡（来年度検定試験時開催）をいたします。

7 . 総合判定結果

共通科目、専門科目検定結果を総合した判定結果については、6 月下旬に本会から、受講者本人に対し通知いたします。

(1) 合格者 合格証と登録に関するご案内を送付します。

(2) 保留者 共通科目については、NHK 学園の再学習をお申込ください。

専門科目については、集合講習会を受講、もしくは検定試験を受験してください。

8 . 資格の登録

資格の登録に関する手続きを終了した方を、10 月 1 日付で公認ジュニアスポーツ指導員として認定いたします。

申込に関するお問合せ先
(財) 日本体育協会
スポーツ指導者育成部
指導者育成課
TEL : 03 - 3481 - 2226
FAX : 03 - 3481 - 2284

公認ジュニアスポーツ指導員 専門科目養成講習会 基本日程表

《前期集合講習会》

第一日目

- 12:30～13:00 受付
- 13:00～13:20 開講式・オリエンテーション
- 13:20～13:50 基礎：ジュニアスポーツ指導員の役割（講義）
- 13:50～14:00 休憩
- 14:00～18:00 基礎：子どもの発達とコミュニケーションスキル（講義）

第二日目

- 9:00～13:00 乳幼児期・児童前期（講義および実習）
- 13:00～14:00 昼食休憩
- 14:00～18:00 児童後期・青年前期（講義および実習）

第三日目

- 9:00～13:00 コーディネーション能力を高めるための運動（講義および実習）
- 13:00～14:00 昼食休憩
- 14:00～15:30 基礎：ジュニア期のスポーツの考え方（講義）
- 15:30～16:00 指導実習：指導計画表作成の説明（講義）

講義中も適宜休憩をとる予定。

時間	第一日目	第二日目	第三日目
9:00		乳幼児期・児童前期 (4h)	コーディネーション能力を 高める運動 (4h)
10:00		動きの発達とスキルの獲得 (基本的動作の習得) (動作の習熟) 運動あそび・ゲームの実際	
11:00			
12:00			
	集合・受付		
13:00	開講式・オリエンテーション ジュニアスポーツ指導員の 役割(0.5h)	昼食 (1h)	昼食 (1h)
	休憩		
14:00	子どもの発達と コミュニケーションスキル (4h)	児童後期・青年前期 (4h)	ジュニア期の スポーツの考え方 (1.5h)
15:00		動きの発達とスキルの獲得 (スポーツスキルの上達) (より専門性の高い スポーツスキルの習得) スポーツスキル獲得の実際	
16:00			指導計画表作成の説明 (0.5h)
17:00			解散
18:00			

《後期集合講習会》

第一日目

12:00～12:30 受付

12:30～12:50 開講式・オリエンテーション

12:50～16:50 指導実習・評価（実習）

17:00～18:30 ジュニアスポーツ指導員の役割（講義）

講義中も適宜休憩をとる予定。

第二日目

9:00～12:00 検定試験

時間	第一日目	第二日目
9:00		検定試験
10:00		
11:00		
12:00	集合・受付	解散
13:00	開講式・オリエンテーション	
14:00	指導実習・評価 (4h) (途中適宜休憩)	
15:00		
16:00		
17:00	ジュニアスポーツ指導員の役割 (1.5h)	
18:00		
19:00		

基本日程は、諸事情により変更する可能性がありますので予めご了承ください。

(財)日本体育協会 公認ジュニアスポーツ指導員 養成講習会申込書

受講申込みを希望される場合は、次ページ以降の申込書記入上の注意をよく読み、申込書2部に記入して都道府県体育協会へお申込みください。内容に不備がある場合は、受講を受付けることができない場合がありますのでご注意ください。

共通科目の免除を申請される際には、必ずその証明書類(登録証、修了証明書、認定書等)の写しを申込書に添付してください。添付のない場合には、免除とならない場合がございますので、ご注意ください。

収集した個人情報に関するデータは、本講習会にかかる受講管理以外の目的で使用することはありません。

必ずお読みください！

公認ジュニアスポーツ指導員養成講習会申込書記入上の注意

ジュニアスポーツ指導員を申込むには、所定の申込書に必要事項を記入し、捺印のうえ都道府県体育協会を通して日本体育協会に申込む必要があります。

以下の注意事項をよく読み、記入してください。

基本事項

受講を進めるにあたり、書類等を送付する場合がありますので、住所・連絡先は必ず記入してください。捺印のないものは受け付けることができません。

養成講習会のカリキュラムは、共通科目と専門科目で構成されており、両方を受講し修了する必要があります。以下の事項は必ず記入してください。

共通科目事項

共通科目は、NHK 学園による通信講座を受講します。

免除資格等に該当する方は、受講する必要がありません。証明書類（登録証、認定証または修了証明書）の写しを添付してください。

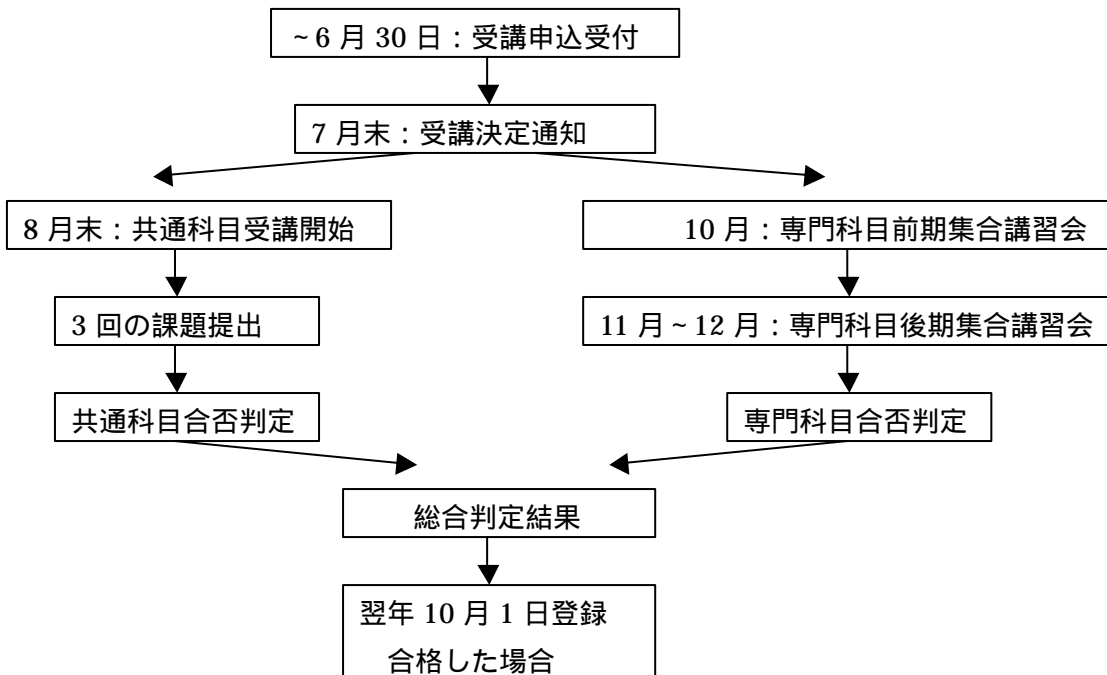
証明書類の無いものは、免除無しとして受け付けます。

専門科目事項

専門科目講習会は、前期と後期の講習会で構成され、講習会の効果をあげるため原則として単一年度で受講することが条件となりますので、前期と後期の受講希望会場に必ず希望順位を付けてください。

受講申込みは、希望通りの会場で受講できない場合や受講が出来ない場合があることを予めご了承ください。（定員各会場 100 名程度）

申込後の流れについて



申込書は2部記入し、2部とも都道府県体育協会にご提出下さい。

ご自身でも一部コピーを取り、保管してください。

記入例

基本事項

申込日：西暦2007年6月1日

フリガナ	姓 タイキョウ	名 タロウ	印	性別				
氏名	姓 体協	名 太郎	<input checked="" type="radio"/>	男	女			
生年月日	西暦 1975年1月1日		受講番号(記入しないでください)					
	[大正・昭和 50年] 4月1日現在 32歳		2	0	7	8	8	5
自宅住所	〒150-0041 東京都渋谷区神南1-1-1		自宅電話番号					
			03(1234)5678					
勤務先住所	〒135-0091 東京都港区台場1-1-1		連絡先電話番号					
			03(9876)5432					
勤務先名称	株式会社 × 商事		03(9876)5432					

共通科目事項

共通科目(免除の有無にをつける)

 免除を申請する 免除を申請しない

免除申請資格等(該当する資格にをつけ、現在の登録を証明する書類の写しを添付)

欄	資格名	欄	資格名
1	日本体育協会公認指導員・上級指導員	8	日本体育協会公認アシスタントマネジャー
2	" 公認コーチ・上級コーチ	<input checked="" type="radio"/> 9	" 公認スポーツリーダー
3	" 公認教師・上級教師	10	日本スポーツ少年団認定員
4	" 公認スポーツプログラマー	11	レクリエーションコーディネーター
5	" 公認フィットネストレーナー	12	野外活動指導者(ディレクター1級)
6	" 公認アスレティックトレーナー	13	免除適応コース共通科目終了証明書取得者
7	" 公認クラブマネジャー		

証明書類の添付がない場合は、免除を受け付けることができない場合がございますので、ご注意ください。

専門科目事項

専門科目(希望する会場に順位をつける)

	会場	希望順	詳細日程・会場
前期受講 希望会場	東	3	2007年9月21日(金)~23日(日): 岸記念体育会館
	中	2	2007年10月19日(金)~21日(日): 京都府スポーツセンター
	西	1	2007年10月12日(金)~14日(日): 福岡県立スポーツ科学センター
後期受講 希望会場	東	3	2007年11月17日(土)、18日(日): 岸記念体育会館
	中	2	2007年12月1日(土)、2日(日): 京都府スポーツセンター
	西	1	2007年11月23日(金・祝)、24日(土): 福岡県立スポーツ科学センター

基本事項

申込日：西暦2007年 月 日

フリガナ	姓	名	印	性別				
氏名	姓	名		男	女			
生年月日	西暦 19 年 月 日		受講番号（記入しないでください）					
	[大正・昭和 年] 4月1日現在 歳		2	0	7	8	8	5
自宅住所	〒		自宅電話番号					
勤務先住所	〒		()					
			連絡先電話番号					
勤務先名称			()					

共通科目事項

共通科目（免除の有無に をつける）

免除を申請する

免除を申請しない

免除申請資格等（該当する資格に をつけ、現在の登録を証明する書類の写しを添付）

欄	資格名	欄	資格名
1	日本体育協会公認指導員・上級指導員	8	日本体育協会公認アシスタントマネジャー
2	" 公認コーチ・上級コーチ	9	" 公認スポーツリーダー
3	" 公認教師・上級教師	10	日本スポーツ少年団認定員
4	" 公認スポーツプログラマー	11	レクリエーションコーディネーター
5	" 公認フィットネストレーナー	12	野外活動指導者（ディレクター1級）
6	" 公認アスレティックトレーナー	13	免除適応コース共通科目終了証明書取得者
7	" 公認クラブマネジャー		

証明書類の添付がない場合は、免除を受け付けることができない場合がございますので、ご注意ください。

専門科目事項

専門科目（希望する会場に順位をつける）

	会場	希望順	詳細日程・会場	
前期受講 希望会場	東		2007年9月21日（金）～23日（日）	岸記念体育会館
	中		2007年10月19日（金）～21日（日）	京都府スポーツセンター
	西		2007年10月12日（金）～14日（日）	福岡県立スポーツ科学センター
後期受講 希望会場	東		2007年11月17日（土）、18日（日）	岸記念体育会館
	中		2007年12月1日（土）、2日（日）	京都府スポーツセンター
	西		2007年11月23日（金・祝）、24日（土）	福岡県立スポーツ科学センター

基本事項

申込日：西暦2007年 月 日

フリガナ	姓	名	印	性別				
氏名	姓	名		男	女			
生年月日	西暦 19 年 月 日		受講番号（記入しないでください）					
	[大正・昭和 年] 4月1日現在 歳		2	0	7	8	8	5
自宅住所	〒		自宅電話番号					
			()					
勤務先住所	〒		連絡先電話番号					
			()					
勤務先名称			()					

共通科目事項

共通科目（免除の有無に をつける）

免除を申請する

免除を申請しない

免除申請資格等（該当する資格に をつけ、現在の登録を証明する書類の写しを添付）

欄	資格名	欄	資格名
1	日本体育協会公認指導員・上級指導員	8	日本体育協会公認アシスタントマネジャー
2	" 公認コーチ・上級コーチ	9	" 公認スポーツリーダー
3	" 公認教師・上級教師	10	日本スポーツ少年団認定員
4	" 公認スポーツプログラマー	11	レクリエーションコーディネーター
5	" 公認フィットネストレーナー	12	野外活動指導者（ディレクター1級）
6	" 公認アスレティックトレーナー	13	免除適応コース共通科目終了証明書取得者
7	" 公認クラブマネジャー		

証明書類の添付がない場合は、免除を受け付けることができない場合がございますので、ご注意ください。

専門科目事項

専門科目（希望する会場に順位をつける）

	会場	希望順	詳細日程・会場	
前期受講 希望会場	東		2007年9月21日（金）～23日（日）	岸記念体育会館
	中		2007年10月19日（金）～21日（日）	京都府スポーツセンター
	西		2007年10月12日（金）～14日（日）	福岡県立スポーツ科学センター
後期受講 希望会場	東		2007年11月17日（土）、18日（日）	岸記念体育会館
	中		2007年12月1日（土）、2日（日）	京都府スポーツセンター
	西		2007年11月23日（金・祝）、24日（土）	福岡県立スポーツ科学センター